

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 7月 31日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県いなべ市員弁町東一色中島28の2

氏名 有限会社 ヤマセ砂利

代表取締役 三崎 孝雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0594-77-0864

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量  
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社ヤマセ砂利
事業場の所在地	三重県いなべ市員弁町東一色中島28の2
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E21 製造業/ 窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	346百万円
③ 従業員数	13人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1. 残り・戻りコンクリートは、出来る限りリサイクルする、それでも残った物は、当工場残コン置場にて固化し”コンクリートくず”とする。 2. 中間処理業者に連絡し、収集運搬車にて回収し路盤材となる。

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

公害防止管理者(工場長)

: 廃棄物処理に係わる方針の決定。廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認。

副公害防止管理者(課長)

: 産業廃棄物処理計画の決定。処理業者の選定・委託契約の締結。監督官庁への各種報告。マニフェスト発行・照合確認・保管。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度実績】	
産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
排出量	
(これまでに実施した取組)	
①現状 当工場が排出する廃棄物”コンクリートくず”は、お客様の数、出荷数量に比例し、当工場の判断で数量を減らす事は出来ないが、お客様に理解を求め、より正確な数量の注文を頂く様、お願いしている。	
【目標】	
産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
排出量	
(今後実施する予定の取組)	
②計画 当工場が排出する廃棄物”コンクリートくず”は、お客様の数、出荷数量に比例し、当工場の判断で数量を減らす事は出来ないが、お客様に理解を求め、より正確な数量の注文を頂く様、更にお願いしてゆく。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【 前年度実績 】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量			
(これまでに実施した取組)			
①現状		小さな物から順に、建築に使われる束石の製作、0.8tほどの大型ブロックの製作、JIS外品でのコンクリートとしての利用	
	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量			
(今後実施する予定の取組)			
②計画		現状での使用量の増加	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【 前年度実績 】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量			
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量			
(これまでに実施した取組)			
①現状			
	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量			
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量			
(今後実施する予定の取組)			
②計画			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	<b>【 前年度実績 】</b>	
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う た産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」 欄に記載してください。
<b>①現状</b>	(これまでに実施した取組)	
	<b>【 目標 】</b>	
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に 記載してください。
<b>②計画</b>	(今後実施する予定の取組)	
<b>産業廃棄物の処理の委託に関する事項</b>		
	<b>【 前年度実績 】</b>	
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処 理委託量 再生利用業者への処理委 託量 認定熱回収業者への処理 委託量 認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」 欄に記載してください。
<b>①現状</b>	(これまでに実施した取組) 再生利用業者への委託を推進している 委託業者への定期的現地確認を行っている	

【目標】		
産業廃棄物の種類		
全処理委託量		
優良認定処理業者への処理委託量		
再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
認定熱回収業者への処理委託量		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
②計画 (今後実施する予定の取組) 現状を継続する		
※事務処理欄		

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7  欄及び※欄は記入しないこと。

記入不要です

項目	廃棄物の種類 現状/計画	ア	イ	ウ	エ	オ	力	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ぱいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固体不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																					0
		今年度目標								2200													2200
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0
		今年度目標								200													200
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行いう産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
自ら行う産業廃棄物の埋立又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																					0
		今年度目標								2000													2000
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																					0
		今年度目標								2000													2000
⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																					0
		今年度目標																					0
⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																					0
		今年度目標																					0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の9 別紙2の項目番号です。